

鎌倉文学館 収蔵品展

# 作家と歩く鎌倉 その1

## 雪ノ下・浄明寺方面

2016年

12月17日

土

2017年

4月16日

日

写真：原田寛



安国論寺



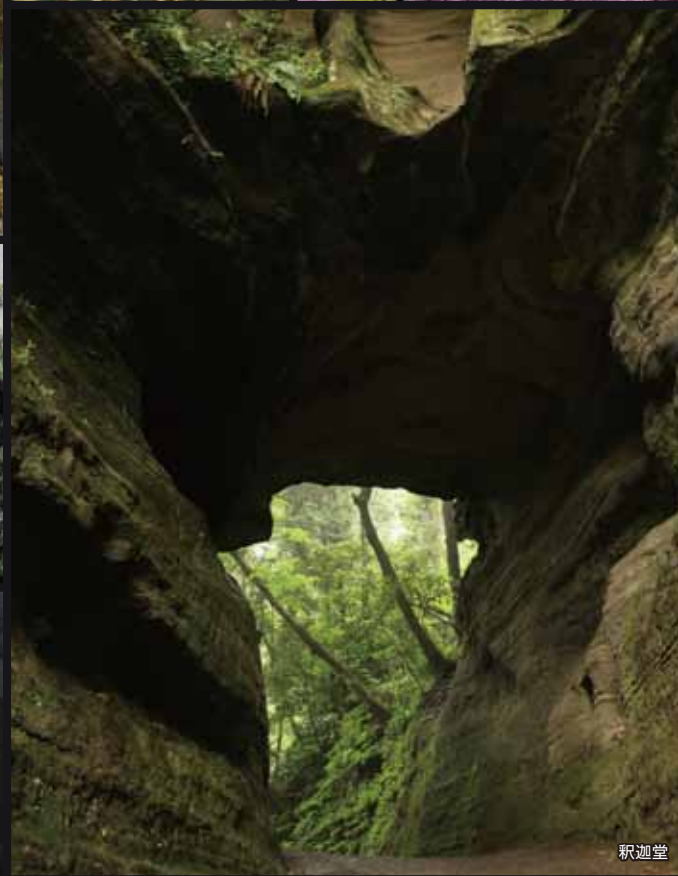
報国寺



妙本寺



鎌倉宮



釈迦堂



滑川



段葛



安養院



荏柄天神社



鶴岡八幡宮



杉本寺



瑞泉寺

旧前田侯爵家別邸 国登録有形文化財  
**鎌倉文学館**  
Kamakura Museum of Literature

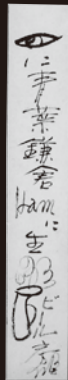
【入館料】一般300(210)円 小中学生100(50)円  
※( )は20人以上の団体料金  
【開館時間】9:00~16:30(12月~2月)/9:00~17:00(3月~4月)  
※入館は30分前まで  
【休館日】月曜日(1月9日、3月20日は開館)  
年末年始(12月29日~1月3日)

【主催】鎌倉文学館指定管理者  
鎌倉市芸術文化振興財団  
国際ビルサービス共同事業体  
〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3 Tel 0467-23-3911  
<http://www.kamakurabungaku.com>

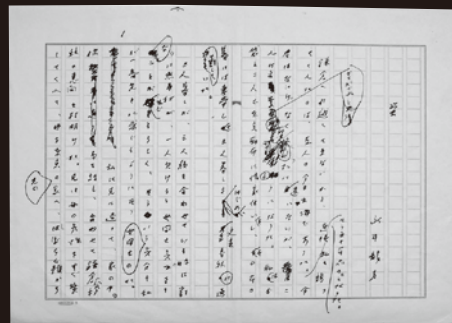
# 作家と歩く鎌倉 その①

## 雪ノ下・浄明寺方面

鎌倉を訪れ、暮らし、そしてこの地を愛した文学者たちは、それぞれの鎌倉を作品に書きました。彼らの文学作品をとおり「鎌倉」を逍遥するシリーズ収蔵品展の第1回は、雪ノ下・浄明寺方面の魅力を源実朝、大佛次郎、永井龍男ら27人の文学者の目をとおり紹介します。



短冊「目に青葉鎌倉Hamに生じル」  
林房雄



原稿「蛭」 永井龍男

### イベント情報

#### 鎌倉文学館でクリスマス

12月17日(土)～25日(日)

##### クリスマス特別展示

常設展示室をクリスマス用に飾りつけし、夏目漱石、太宰治、三島由紀夫らのクリスマスにまつわる作品を紹介。

#### 愛は言葉だ！ 文豪のハートにふれるバレンタイン

1月28日(土)～2月14日(火)

##### バレンタイン特別展示

夏目漱石、芥川龍之介、中原中也、太宰治ら文豪の愛にまつわる作品を常設展示室で紹介。恋に効く？「文豪の愛の言葉おみくじ」イベントも開催。

##### 文豪の愛にまつわるギャラリートーク

期間中の土日・祝日・14日 13:00～(10分程度)

##### 「実篤チョコ」特別販売(300個限定)

武者小路実篤記念館で毎年大人気のバレンタイン限定「実篤チョコ」を販売します。チョコレートはモロゾフ製。1缶540円(税込)  
※ご購入に個数制限をもうけさせていただく場合があります。

#### お申し込み方法

①、②はハガキ、メールまたはFAXに、③は往復ハガキにご希望のイベント(③は希望日も)、住所、氏名、電話番号、参加希望人数(2名まで)、を記入し、鎌倉文学館「イベント名」係までお送りください。お申込みは各イベントにつき1件でお願いします。

※応募者多数の場合は抽選し、当落に関わらず結果はハガキでご連絡します。 ※メール、FAXでのお申込みは締切日の17時までとさせていただきます。  
※個人情報イベントの詳細なお案内のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

### 春の文学館イベント 事前申込制

#### ①シンポジウム「鎌倉アカデミア」

【日時】 3月12日(日) 14:00～15:00  
【講師】 平田恵美氏(鎌倉市中央図書館 近代史資料室)  
富岡幸一郎(鎌倉文学館館長) ほか  
【会場】 鎌倉商工会議所 地下ホール  
【定員】 150名  
【締切】 3月1日(火) 必着

#### ②古典講座「阿仏尼～『十六夜日記』を中心に～」全2回

【日時】 3月16日(土)、23日(土) 14:00～15:30  
【対象】 両日とも参加できる方  
【講師】 鈴木良昭氏(元神奈川県立衛生短期大学学長)  
【会場】 鎌倉文学館1階講座室  
【定員】 33名  
【締切】 3月7日(火) 必着

#### ③文学散歩「二階堂・浄明寺周辺」

展覧会に関連し杉本寺、報国寺を訪ね、永井龍男、川端康成らゆかりの作家について文学館職員が解説します。  
【日時】 3月8日(水)、9日(木)、14日(火)、15日(水)  
10:00～11:30 ※各日同一内容  
【対象】 約3kmのコースを歩ける人  
※応募者多数の場合は、市内在住、在勤の方が優先となります。  
【講師】 鎌倉文学館職員  
【定員】 各回25名  
【参加費】 無料(別途寺社の拝観料は各自負担)  
【締切】 2月24日(金) 必着 ※往復ハガキでお申し込みください。

ハガキ:〒248-0016 鎌倉市長谷1-5-3 鎌倉文学館「イベント名」係  
メール: event2016@kamakura-arts.or.jp  
FAX: 0467-23-5952

#### 同時開催

##### 常設展「鎌倉ゆかりの文学」

ミニ特集「生誕110年 石塚友二」  
12月17日(土)～3月10日(日)

ミニ特集「文学と天災地変」  
全国文学館協議会 共同展示  
3月11日(土)～4月16日(日)

##### ギャラリートーク 毎週土日・祝日

14時から15分程度  
鎌倉ゆかりの文学や建物について職員がお話しします。  
※イベントによって時間が前後する可能性があります。  
詳しくはお問い合わせください。

#### 講座室の貸出

一般の方々の短歌会や俳句会など、芸術文化活動の場として定員33名の講座室を貸出しています。利用希望日の2ヶ月前の初日(1日)からお電話で利用申込みができます。  
休館日・日曜・祝日は除きます。詳しくはお問い合わせください。  
TEL.0467-23-3911

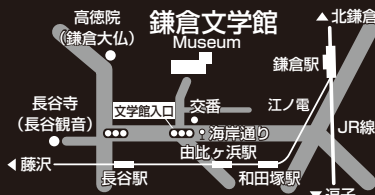
#### レファレンス

電話または郵便、FAX、メールにより、文学資料に関する質問にお答えしております。ぜひご利用ください。(個人のプライバシーに関わる事柄の調査、資料の鑑定、価値判断を求めるレファレンスにはお答えできません。あらかじめご了承ください。)

旧前田侯爵家別邸 国登録有形文化財

# 鎌倉文学館

Kamakura Museum of Literature



電車…江ノ電「由比ヶ浜駅」より徒歩7分  
「長谷駅」より徒歩10分  
バス…JR鎌倉駅東口発、藤沢・大仏方面バス  
「海岸通り」より徒歩3分  
【長谷観音】より徒歩10分 【鎌倉大仏】より徒歩13分  
※駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください